 帝塚山学院大学  
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

情報セキュリティ論(8)  
**ソーシャルアタック**  
-特に標的型攻撃-

中野秀男  
情報メディア学科/ICTセンター長

1 情報セキュリティ論 ソーシャルアタック 2015/6/5

---

---

---

---

---


---

---

---

今日の話

- ▶ 情報セキュリティの変遷
- ▶ 最近の情報セキュリティの考え方
- ▶ ソーシャルアタック
- ▶ 標的型攻撃
  - ▶ 定義と目的
  - ▶ 攻撃者
  - ▶ インシデント事例
  - ▶ ソーシャルエンジニアリング
- ▶ 標的型攻撃メール
- ▶ 参考にした本

 帝塚山学院大学  
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

▶ 2 情報セキュリティ論 ソーシャルアタック 2015/6/5

---

---

---

---

---


---

---

---

情報セキュリティの変遷

- ▶ 歴史的に
  - ▶ 1980年ぐらいまでは暗号(慣用暗号)
  - ▶ 公開鍵暗号の登場で電子署名などビジネスや暮らしに
  - ▶ 1990年代のインターネットの普及でセキュリティが重要に
- ▶ 今
  - ▶ 国や企業を狙ったインシデントが
  - ▶ コンピュータ犯罪からサイバー犯罪へ
  - ▶ 国と国などとのサイバー攻撃合戦(第5軍)
  - ▶ 標的型攻撃/標的型攻撃メール

 帝塚山学院大学  
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

▶ 3 情報セキュリティ論 ソーシャルアタック 2015/6/5

---

---

---

---

---

---

---

---

最近の情報セキュリティの考え方

- ▶ セキュリティ原理主義者に対して
- ▶ IT/ICTを最大限に使うためのセキュリティ
  - ▶ 投資
  - ▶ それ以上は犯罪という切り分け
- ▶ プライバシは世界の流れも
  - ▶ 米: トラッキング禁止 (Do Not Track)
  - ▶ 欧: 忘れてもらう権利 (Right to be forgotten) → 消去権
  - ▶ IT/ICTも世界のレベルで動いている
- ▶ 法律がIT/ICTに追付いてきた
  - ▶ 有罪と無罪を切り分ける法律と裁判
- ▶ IoT時代のセキュリティ

---

---

---

---

---

---

---

---

ソーシャルアタック

- ▶ ソーシャルアタック
  - ▶ 個人へのアタック
  - ▶ ソーシャルメディアツールを使ったアタック
- ▶ ショルダーアタック
  - ▶ パスワードや暗証番号やスマホのパスコードの覗き見
- ▶ 偽の電話やメール(標的型メール)
  - ▶ 個人情報を知る
- ▶ ソーシャルエンジニアリング
  - ▶ 情報収集
  - ▶ 誰かになります

---

---

---

---

---

---

---

---

標的型攻撃(1)定義と目的

- ▶ 組織はそこそこ強くなったので、まず弱い個人から攻めよう
- ▶ 定義
  - ▶ 明確な意志と目的をもった人間が、特定のターゲットに対して、特定の目的で行う、サイバー攻撃の一種
  - ▶ 欧米ではAPT (Advanced Persistent Threat)
- ▶ 目的
  - ▶ 政治的活動 (Anonymous, WikiLeaks)
  - ▶ サイバー犯罪
  - ▶ サイバーテロ
  - ▶ サイバー戦争 (サイバー空間は第5の戦場)
  - ▶ 業務妨害 (DDoS攻撃によるサーバ停止)
  - ▶ 政治的駆け引き
  - ▶ 個人的な動機による攻撃

---

---

---

---

---

---

---

---

標的型攻撃(2)目的(続)

- ▶ サイバー犯罪
  - ▶ オンラインバンクを利用しての不正送金
    - ▶ 最近は二重認証の方向へ
  - ▶ フィッシング詐欺
  - ▶ ランサムウェア(Ransomware)による脅迫:身代金ウイルス
  - ▶ 個人情報の売買
  - ▶ DDoS攻撃
- ▶ 個人的な動機による攻撃
  - ▶ 愉快犯
  - ▶ 恨みつらみ
  - ▶ サイバーストーカー

---

---

---

---

---

---

---

---

標的型攻撃(3)攻撃者

- ▶ 政府、軍関係者
- ▶ 民間企業
  - ▶ アングラ企業
  - ▶ ライバル会社を攻撃
- ▶ マフィア、反社会勢力
- ▶ 学生
- ▶ その他
  - ▶ ネットストーカー
  - ▶ 上司や女性社員のPCIにRAT(遠隔操作ツール)

---

---

---

---

---

---

---

---

標的型攻撃(4)インシデント事例と標的型メール

- ▶ RAT(遠隔操作ツール)がPCに
  - ▶ メールやメッセージのURLのクリックで
  - ▶ 届いたUSBをPCに
- ▶ 標的型メール
  - ▶ 個人情報の収集
    - ▶ Facebook, Twitter, 検索エンジンで写真、住所、勤務先情報を
  - ▶ 攻撃するPCが標的
  - ▶ RATを組み込ませる
  - ▶ パスワードやアドレス帳などを入手
  - ▶ 接続元の隠蔽工作
  - ▶ 破壊

---

---

---

---

---


---

---

---

標的型攻撃(5)ソーシャルエンジニアリング

- ▶ 狙われる情報
  - ▶ 氏名
  - ▶ メールアドレス
  - ▶ 会社名
  - ▶ 役職
  - ▶ 人間関係
- ▶ 上記の情報から「なりすましメール」
- ▶ SNSやウェブから情報を

▶ 10 情報セキュリティ論 ソーシャルアタック 2015/6/5  帝塚山学院大学  
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

---

---

---

---

---


---

---

---

標的型攻撃(6)標的型メール

- ▶ 実体
  - ▶ 業務連絡を装ったメール
  - ▶ 取引先を装ったメール
  - ▶ 冠婚葬祭を装ったメール
  - ▶ 時事ニュースを装ったメール
  - ▶ 人材募集を装ったメール
  - ▶ グリーティングカードを装ったメール
- ▶ 不正プログラムの実行
  - ▶ 添付ファイル
  - ▶ URLのクリック(不正サイトへの誘導リンク)

▶ 11 情報セキュリティ論 ソーシャルアタック 2015/6/5  帝塚山学院大学  
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

---

---

---

---

---


---

---

---

参考にした本

- ▶ 「標的型攻撃/セキュリティガイド」岩井博樹(ラック)
  - ▶ Softbank Creative, 2013年3月
- ▶ 「ソーシャル・エンジニアリング」Christopher Hadnagy
  - ▶ 日経BP, 2011年

▶ 12 情報セキュリティ論 ソーシャルアタック 2015/6/5  帝塚山学院大学  
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

---

---

---

---

---

---

---

---

今週のミニレポート

- ▶ 今日のテーマは個人に対する攻撃です。心当たりがあるとか、周りでそんなことがあれば書いてください。ないでも結構です。
- ▶ 指定した中野のメールアドレスに2週間以内(6月18日まで)に送る。

▶ 13

情報セキュリティ論 ソーシャルアタック 2015/6/5



---

---

---

---

---

---

---

---